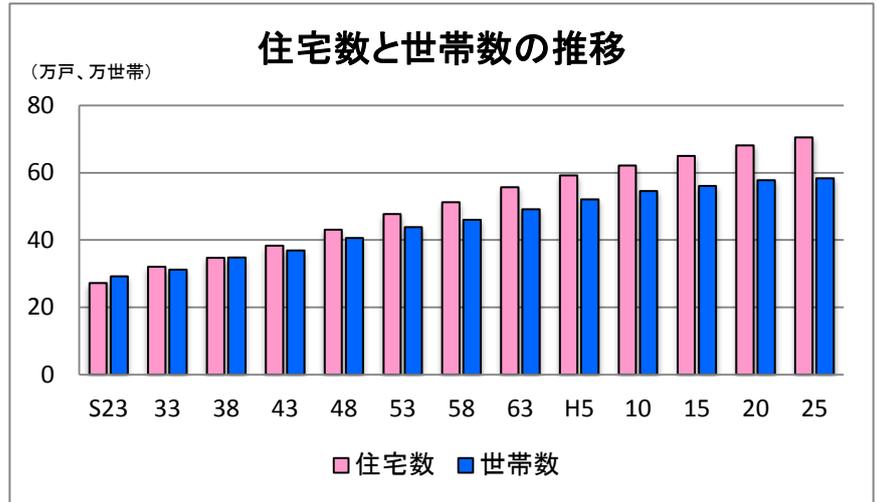


1 住宅数と空き家数

愛媛県内の住宅総数は705,200戸で、前回（平成20年）調査時から24,100戸、3.5%増加しました。世帯総数は583,800戸で、第1回目の昭和23年調査時から、住宅数・世帯数とも上昇し続けています。

(戸、世帯)

年次	住宅数	世帯数
S23	271,884	291,820
33	321,000	312,000
38	347,000	348,000
43	382,980	368,990
48	430,700	405,700
53	477,400	438,600
58	512,500	460,500
63	557,000	491,900
H5	592,000	520,900
10	621,300	546,100
15	650,100	560,900
20	681,100	578,300
25	705,200	583,800



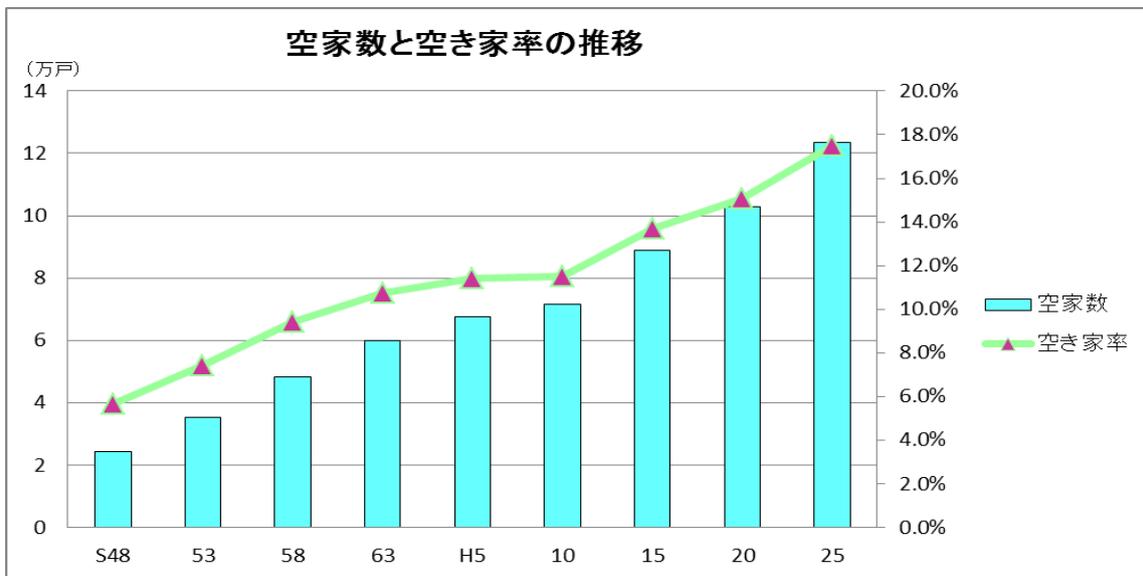
注)昭和28年は、市部に限定した調査で、県の結果が得られていない。

愛媛県内の空き家数は123,400戸、空き家率は17.5% (全国13.5%)と、前回よりも高く、過去最高となっています。なお、二次的住宅を除くと、本県の空き家率は16.9% (全国12.8%)で、全国2位となっています(参考:前回H20年調査での二次的住宅を除いた本県空き家率は14.5% (全国12.4%)で全国11位)。

※二次的住宅:別荘や、普段住んでいる住宅とは別に
 残業で遅くなった時に寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住宅。

(戸)

年次	住宅数	空家数	空き家率
S48	430,700	24,500	5.7%
53	477,400	35,500	7.4%
58	512,500	48,300	9.4%
63	557,000	60,000	10.8%
H5	592,000	67,500	11.4%
10	621,300	71,500	11.5%
15	650,100	88,900	13.7%
20	681,100	102,800	15.1%
25	705,200	123,400	17.5%



また、県内市町の二次的住宅を除いた空き家率は、四国中央市を除いて内子町の21.5%が最も高く、次いで愛南町21.3%、宇和島市20.0%と続いています。

前回と比較すると、四国中央市を除き、各市町とも空き家率は上昇しています。

※市町村合併後のH20とH25のみで比較しています。

※人口1万5千人未満の市町は、結果が表章されていません。

市町	平成20年	平成25年	増減
愛媛県	14.5%	16.9%	2.4%
松山市	14.0%	16.0%	2.0%
今治市	16.2%	18.8%	2.6%
宇和島市	17.1%	20.0%	2.9%
八幡浜市	15.1%	18.7%	3.6%
新居浜市	13.2%	15.9%	2.7%
西条市	12.6%	13.1%	0.5%
大洲市	15.8%	18.9%	3.1%
伊予市	11.1%	12.8%	1.7%
四国中央市	16.3%	14.8%	△1.5%
西予市	16.5%	18.5%	2.0%
東温市	11.2%	14.8%	3.6%
松前町	6.2%	11.1%	4.9%
砥部町	9.1%	12.3%	3.2%
内子町	8.8%	21.5%	12.7%
愛南町	16.1%	21.3%	5.2%